

北鐘総会 2022 に参加してませんか？(Vol.3)

みなさま

北鐘副会長の井上さんから、総会の懇親会に関する丁寧な案内を頂きましたから、今回は懇親会の×“都ぞ弥生“について触れたいと思います。

昨年はコロナ禍の中、オンラインでの開催となりました。初めての経験でしたが、年度幹事の皆さまが事前に入念な準備を下さり、記憶に残る新しい形の総会になったと思います。

そして今年は、これまた初の試みで、リアルとオンラインの併用で開催します。

現在年度幹事の皆さまを中心に、コロナ対策に配慮したうえで、参加して下さる皆さまに満足してもらえるよう、着々と準備を進めているところです。

思えばこの2年半はコロナで色々と制約のある行動を強いられてきました。これまで当たり前に行ってきたことが、当たり前ではなかったことを思い知らされました。しかし、コロナをきっかけに、これまでできなかったことが、できるようになったこともあります。「都ぞ弥生は、仲間と肩を組んで歌うべし」と体にしみ込んでいたこれまでの固定概念を一旦頭の片隅に置いてみると、昨年の懇親会では、自宅に居ながらにして現役の北大生や先生方、全国の仲間と都ぞ弥生で繋がるという、素晴らしい体験ができました。近い将来、世界各地はもちろん、地球を飛び出して活躍する仲間とも都ぞ弥生で繋がることだってできると思います。

今年は、「太平洋の橋」となり多大な功績を残した、新渡戸稲造先生生誕160年です。偉大な大先輩の背中を追って、「都ぞ弥生 銀河系の橋とならん」・・・なんて壮大な夢も、フロンティアスピリッツを強みとする北大らしくていいと思いませんか。

みなさん、10月8日(土)は“都ぞ弥生”で繋がりましょう！

「友たれ永く 友たれ！・・・(北海道大学校歌『永遠の幸より』)」

北鐘副会長・都ぞ弥生担当

大久保 高樹